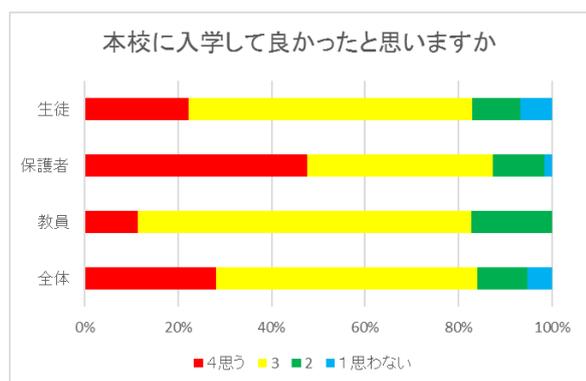


○東京都立拝島高等学校 令和5年度学校評価アンケート 集計と分析

(1) 本校に入学して良かったと思うか。

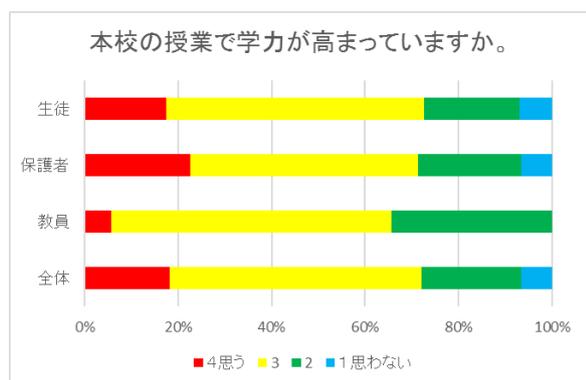
	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	158	22%	116	48%	4	11%	278	28%
3	432	61%	97	40%	25	71%	554	56%
2	73	10%	27	11%	6	17%	106	11%
1 思わない	48	7%	4	2%	0	0%	52	5%
合計	711		244		35		990	



【分析】
 全体の84%が肯定的な回答であった。特に、保護者の90%近くが肯定的な回答であり、子どもが入学して良かったと考えているようである。

(2) 本校の授業によって、身に付けたい勉強ができ、学力が高まっていると思いますか。

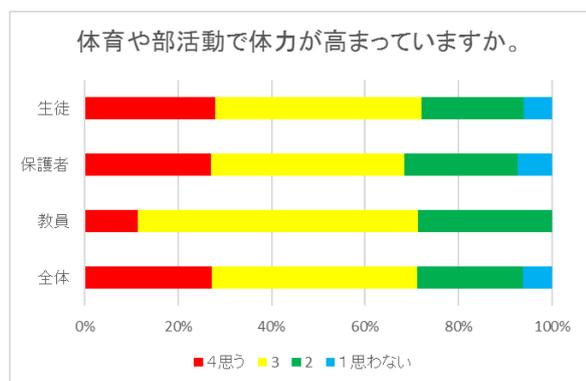
	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	124	17%	55	23%	2	6%	181	18%
3	392	55%	119	49%	21	60%	532	54%
2	146	21%	54	22%	12	34%	212	21%
1 思わない	49	7%	16	7%	0	0%	65	7%
合計	711		244		35		990	



【分析】
 全体の72%が肯定的な回答であった。

(3) 本校の体育授業や部活動を通じて、体力が高まっていると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
4 思う	199	28%	66	27%	4	11%	269	27%
3	314	44%	101	41%	21	60%	436	44%
2	155	22%	59	24%	10	29%	224	23%
1 思わない	43	6%	18	7%	0	0%	61	6%
合計	711		244		35		990	

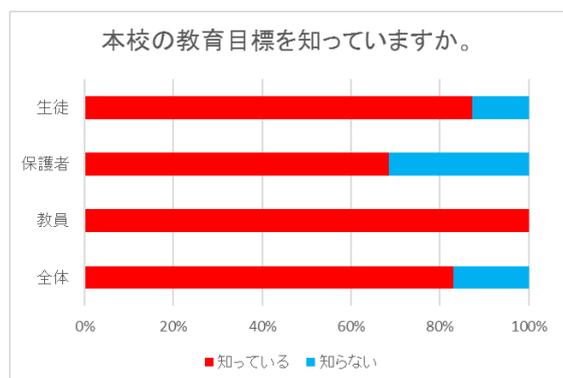


【分析】

全体の 71% が肯定的な回答であった。

(4) 本校の教育目標が、「活眼を開いて心身を鍛える」であることを知っていますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
知っている	620	87%	167	68%	35	100%	822	83%
知らない	91	13%	77	32%	0	0%	168	17%
合計	711		244		35		990	



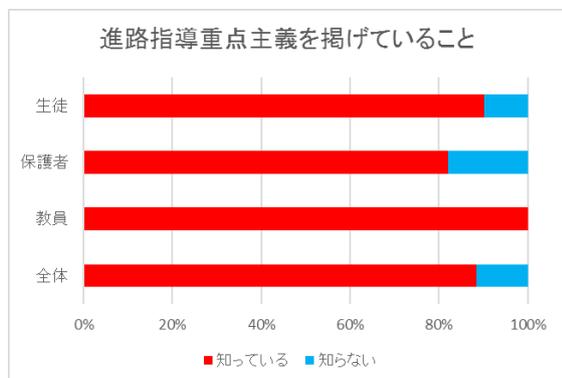
【分析】

知っていると答えた生徒は 87% に昇った。保護者は 68% に留まった。

保護者に対する本校の教育目標の周知が課題である。保護者会や学校 HP を活用して、理解してもらうことが考えられる。また、募集活動の段階でも広く周知していくことが考えられる。

(5) 本校は進路指導重点主義を掲げ、学習・生活・進路等すべての教育活動において、社会人基礎力の育成を最も重視していることを知っていますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
知っている	641	90%	200	82%	35	100%	876	88%
知らない	70	10%	44	18%	0	0%	114	12%
合計	711		244		35		990	



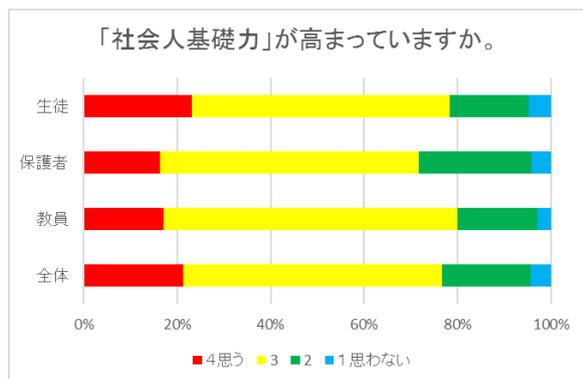
【分析】

すべてのカテゴリで、知っていると答えた割合が80%を超えていた。

募集活動の段階から、徹底して周知した結果であると考えられる。すべての教育活動において、今後も徹底した指導をしていくことが求められる。

(6) 本校の教育活動を通じて「社会人としての基礎力」が高まっていると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	165	23%	40	16%	6	17%	211	21%
3	392	55%	135	55%	22	63%	549	55%
2	121	17%	59	24%	6	17%	186	19%
1 思わない	33	5%	10	4%	1	3%	44	4%
合計	711		244		35		990	

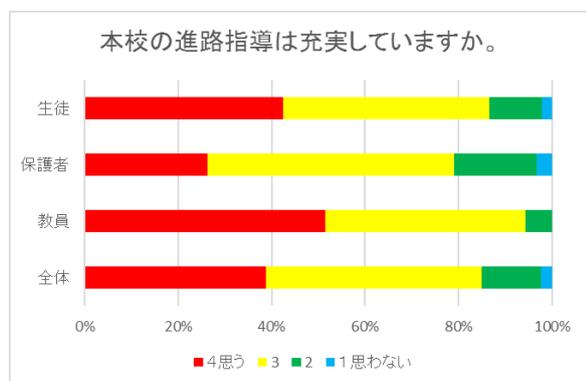


【分析】

全体の76%が肯定的な回答をしている。

(7) 本校の進路指導は充実していると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	302	42%	64	26%	18	51%	384	39%
3	314	44%	129	53%	15	43%	458	46%
2	80	11%	43	18%	2	6%	125	13%
1 思わない	15	2%	8	3%	0	0%	23	2%
合計	711		244		35		990	



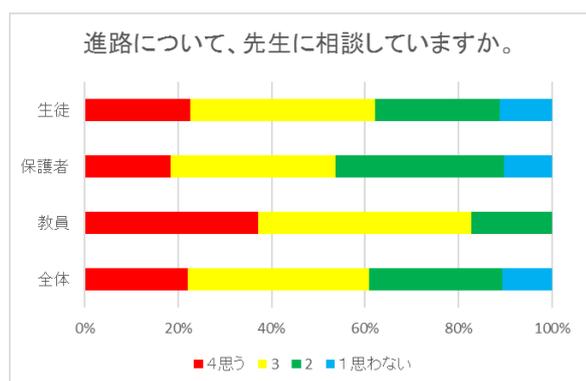
【分析】

全体の 85%が肯定的な回答をしている。保護者の 21%が否定的な回答をしている。

1 学年次から継続して進路行事・進路指導を行っていることが実感として表れている。保護者に対しての情報発信を行うことで、保護者にも実感してもらうことができると考えられる。

(8) 将来のことや進路について、先生に相談していると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	161	23%	45	18%	13	37%	219	22%
3	281	40%	86	35%	16	46%	383	39%
2	189	27%	88	36%	6	17%	283	29%
1 思わない	80	11%	25	10%	0	0%	105	11%
合計	711		244		35		990	



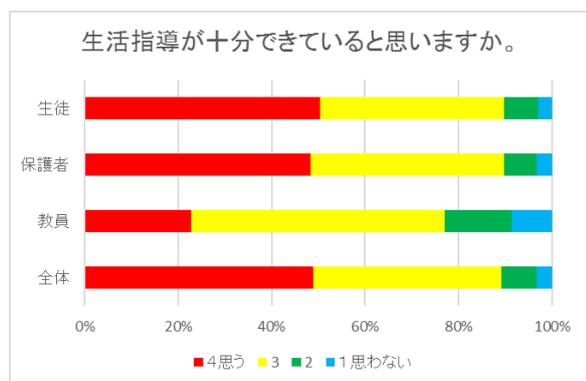
【分析】

教員の 83%が肯定的な回答をしている一方、生徒・保護者はそれぞれ 38%、46%が否定的な回答をしている。

生徒の潜在的な声をくみ取る工夫が必要になってくると考えられる。また、保護者との情報共有も積極的に行うことが必要である。

(9) 本校では、遅刻指導・頭髮指導・服装指導などの生活指導が十分できていると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
4 思う	358	50%	118	48%	8	23%	484	49%
3	280	39%	101	41%	19	54%	400	40%
2	52	7%	17	7%	5	14%	74	7%
1 思わない	21	3%	8	3%	3	9%	32	3%
合計	711		244		35		990	



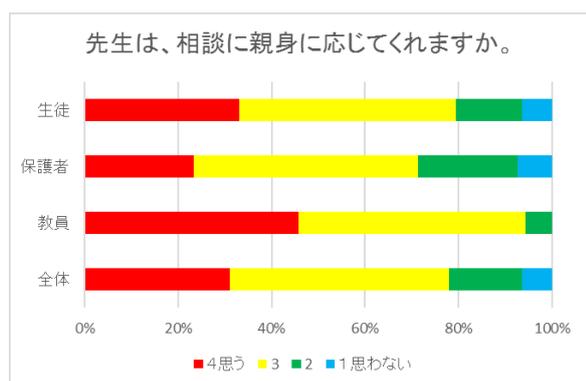
【分析】

全体の 89%が肯定的な回答をしている中で、教員の 23%は否定的な回答をしている。

生徒・保護者が、学校側が示すラインを正しく認識しているかが重要であると考えられる。生徒・保護者と教員との共通理解を図ることが求められる。

(10) 先生は、悩みや相談に親身になって応じてくれていると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
4 思う	235	33%	57	23%	16	46%	308	31%
3	330	46%	117	48%	17	49%	464	47%
2	100	14%	52	21%	2	6%	154	16%
1 思わない	46	6%	18	7%	0	0%	64	6%
合計	711		244		35		990	



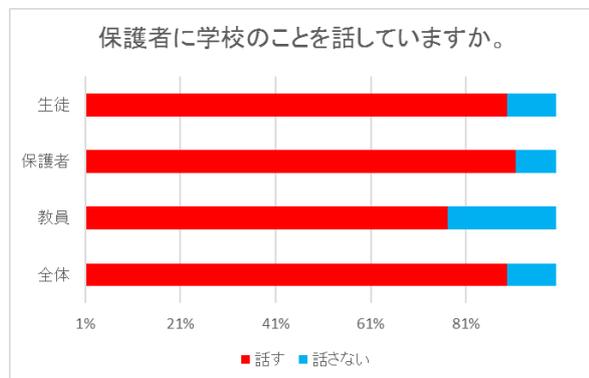
【分析】

教員の 95%が肯定的な回答をしている中、生徒・保護者のそれぞれ 20%、28%は否定的な回答をしている。

生徒の潜在的な声をくみ取る工夫が必要である。

(11) 家庭で、授業、友人関係、部活動、行事など、学校のことを話しますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
話す	637	90%	223	91%	27	77%	887	90%
話さない	74	10%	21	9%	8	23%	103	10%
合計	711		244		35		990	



【分析】

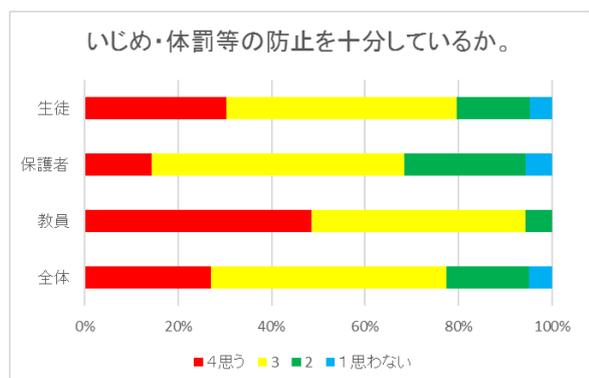
全体の90%が話すと回答している。

教員が認識しているより、生徒・保護者間の情報共有はできているようである。①生徒が正しく情報を伝えられるようにすること。②すべての保護者に正しく伝わるような情報発信。以上の2点を検討していく必要がある。

(12) 本校では、「いじめ」や「体罰」を防止するための取り組みを十分にしていると思いますか。

(「体罰」・「いじめ」アンケートの実施など)

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	216	30%	35	14%	17	49%	268	27%
3	350	49%	132	54%	16	46%	498	50%
2	111	16%	63	26%	2	6%	176	18%
1 思わない	34	5%	14	6%	0	0%	48	5%
合計	711		244		35		990	



【分析】

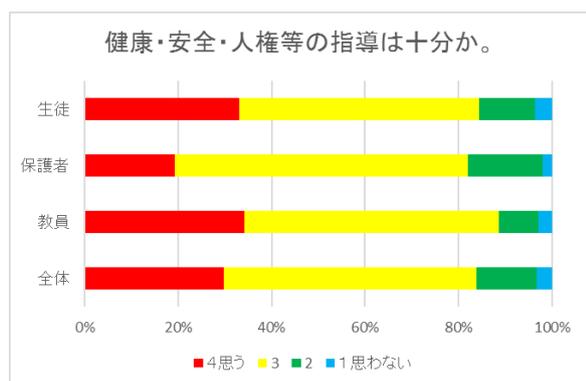
生徒の79%、教員の95%が肯定的な回答をしている中で、保護者の32%は否定的な回答をしている。

保護者と教員との認識のずれが生じている現状があると考えられる。取り組みの工夫を検討するとともに、保護者への情報発信を積極的に行うことも考えられる。

(13) 本校では、健康や安全に関する指導や人権を尊重する教育が十分行われていると思いますか。

(授業、HR活動、セーフティ教室、避難訓練、総合的な探究等)

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	235	33%	47	19%	12	34%	294	30%
3	365	51%	153	63%	19	54%	537	54%
2	85	12%	39	16%	3	9%	127	13%
1 思わない	26	4%	5	2%	1	3%	32	3%
合計	711		244		35		990	

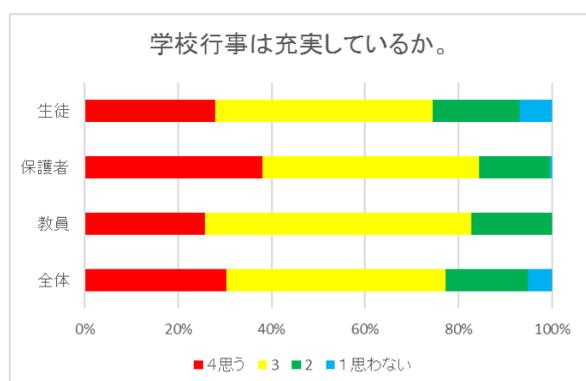


【分析】

全体の 84% が肯定的な回答をしている。
各教育活動の中で、引き続き取り組みを充実させていくことが重要である。

(14) 本校の体育祭や文化祭などの学校行事は充実していると思いますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	199	28%	93	38%	9	26%	301	30%
3	331	47%	113	46%	20	57%	464	47%
2	132	19%	37	15%	6	17%	175	18%
1 思わない	49	7%	1	0%	0	0%	50	5%
合計	711		244		35		990	



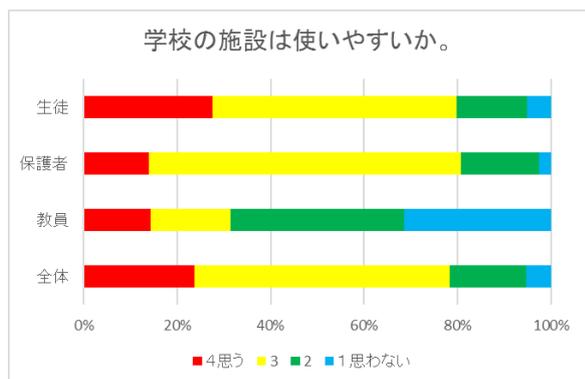
【分析】

全体の 77% が肯定的な回答をしている中で、生徒の 26% が否定的な回答をしている。
コロナ禍における活動制限の解除に伴い、本来の行事の在り方に戻ることができている。生徒の否定的な意見の中には、携帯電話等の使用に関するものが大方含まれているのだと予想される。そういった道具に頼らない行事への参加の仕方について、指導をしていく必要があると考えられる。

(15) 学校の施設（教室、特別教室、体育館等）は使いやすいと思いますか。

（使いにくいと思うものがあれば、自由意見欄に記入してください。）

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	196	28%	34	14%	5	14%	235	24%
3	371	52%	163	67%	6	17%	540	55%
2	108	15%	41	17%	13	37%	162	16%
1 思わない	36	5%	6	2%	11	31%	53	5%
合計	711		244		35		990	



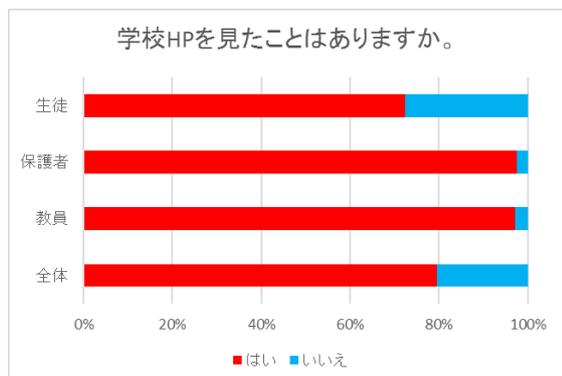
【分析】

全体の79%が肯定的な回答をしている中で、教員の68%は否定的な回答をしている。

環境整備が進んでいる一方で、他校の設備を知っている教員からすれば、不便な点が多いと感じられるのであろう。意見を吸い上げて、更なる環境整備の充実を図っていく必要がある。

(16) 本校の学校 HP を見たことはありますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
はい	515	72%	238	98%	34	97%	787	79%
いいえ	196	28%	6	2%	1	3%	203	21%
合計	711		244		35		990	



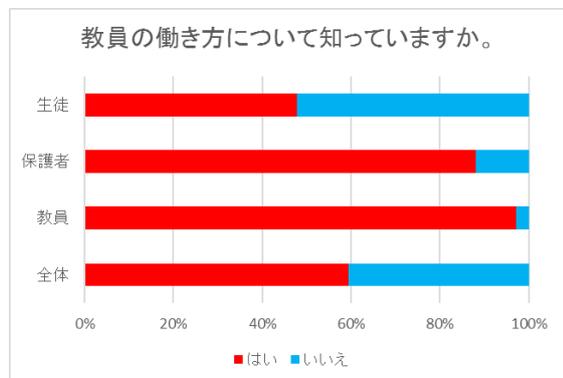
【分析】

全体の79%がはいと回答している。特に、保護者・教員はそれぞれ98%、97%がはいと回答している。

情報発信の場として、学校HPが有効であると考えられる。学校外部に対する発信だけでなく、保護者向けに学校行事の様子等を発信することで、保護者との情報共有を進めていけると考えられる。

(17) 教職員の時間外労働を減らすべく、国や都が働き方改革に取り組んでいることを知っていますか。

	生徒		保護者		教員		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
はい	340	48%	215	88%	34	97%	589	59%
いいえ	371	52%	29	12%	1	3%	401	41%
合計	711		244		35		990	



【分析】

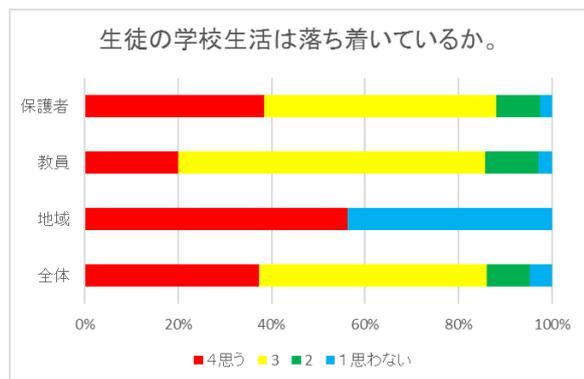
保護者の88%がはいと回答している中で、生徒の52%がいいえと回答している。

部活動や校務分掌のため残っている教員も多く、生徒が実感しにくい環境であると考えられる。限られた時間の中で有益な学校生活を送ることができるよう、指導していく必要がある。

(18) 生徒は本校の身だしなみ指導によって落ち着いた学校生活ができていると思いますか。

※回答対象者は、保護者・教員・地域の方の3カテゴリ。

	保護者		教員		地域		全体	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
4 思う	94	39%	7	20%	9	56%	110	37%
3	121	50%	23	66%	0	0%	144	49%
2	23	9%	4	11%	0	0%	27	9%
1 思わない	6	2%	1	3%	7	44%	14	5%
合計	244		35		16		295	



【分析】

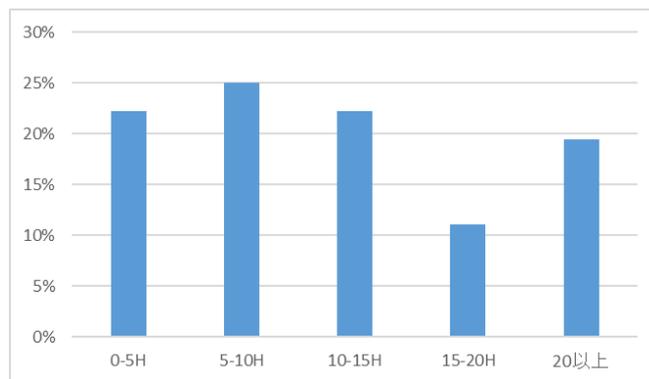
全体の86%が肯定的な回答をしている中で、地域の方の44%は否定的な回答をしている。

生徒の、学校の外での振る舞いについて、更なる指導が必要だと考えられる。生徒の規範意識を醸成できるような手立てを検討していくことが求められる。

※以下は教員を対象にしたアンケート結果。

(19) 超過勤務時間は平均で週何時間ですか。

超過勤務	人数	%
0-5H	10	22%
5-10H	7	25%
10-15H	6	22%
15-20H	8	11%
20以上	4	19%
合計	35	

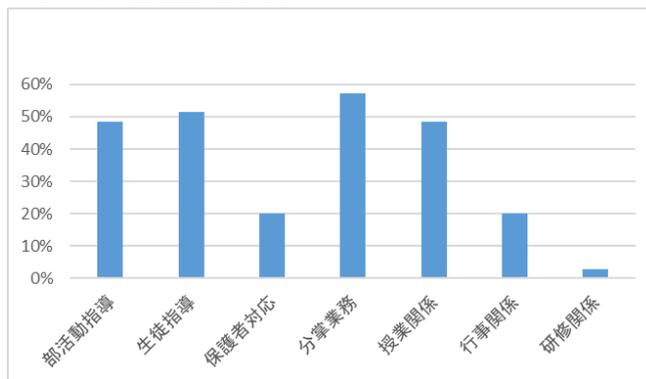


【分析】

回答者のおよそ半数は週 10 時間以内である一方、20%近くの教員は週 20 時間以上超過勤務をしている実態がある。業務の絶対量の削減と併せて、業務の偏りの是正等、第三者的な視点が必要であると考えられる。

(20) 超過勤務の原因となっている主な業務内容は何ですか。(複数回答可)

内容	人数	%
部活動指導	17	49%
生徒指導	18	51%
保護者対応	7	20%
分掌業務	20	57%
授業関係	17	49%
行事関係	7	20%
研修関係	1	3%
その他	0	0%
総計	87	
回答人数	35	



【分析】

部活動指導、生徒指導、分掌業務、授業準備がほぼ同じ比率となっている。
生徒指導を正規の勤務時間内に収めるためには、家庭の協力が不可欠である。

※以下は、地域の方を対象としたアンケート結果。

(1) 本校は、地域貢献に熱心に取り組んでいると思いますか。(地域ボランティアなど)

	地域	
はい	12	75%
いいえ	4	25%
合計	16	

地域貢献に熱心に取り組んでいるか



【分析】

75%が肯定的な回答をしている。

(2) 本校は、開かれた学校づくりを推進していると思いますか。

(学校ホームページ更新、授業公開、施設開放、公開講座など)

	地域	
はい	12	75%
いいえ	4	25%
合計	16	

開かれた学校づくりをしているか



【分析】

75%が肯定的な回答をしている。

現在取り組んでいる授業公開や施設開放、公開講座など、継続して取り組んでいくことが求められる。

その上で、学校ホームページや学校行事の周知のタイミングなど、工夫が求められる部分もあると考えられる。

(3) 本校の授業公開日や学校行事の日程を御存知ですか。

	地域	
はい	4	25%
いいえ	12	75%
合計	16	

学校行事の日程を知っているか



【分析】

75%が日程を把握できていない。

上記設問と併せて、地域に周知する方法の工夫が求められる。

(4) 本校の生徒は、身だしなみを整え、礼儀を身に付けていると思いますか。

	地域	
はい	10	63%
いいえ	6	38%
合計	16	

生徒の身だしなみは整っているか



【分析】

40%近くが否定的な回答をしている。

自由意見にて「放課後、拝島高校生がフードコートを占領している姿は、非常に目が余る」との意見をいただいている。学校の外での振る舞い方について、継続して指導をしていく必要があると考えられる。生徒の規範意識を醸成する工夫を検討することが重要である。

(5) 本校の生徒は、社会のルールやマナーを守り、行動していると思いますか。

	地域	
はい	8	50%
いいえ	8	50%
合計	16	

生徒は社会のルールを守っているか



【分析】

肯定的な回答と否定的な回答と半分に分かれた。

上記設問及び自由意見と同様である。

(6) 本校の生徒は、自転車の乗り方などの交通ルールを守り、行動していると思いますか。

	地域	
はい	6	38%
いいえ	10	63%
合計	16	

生徒は交通ルールを守っているか



【分析】

60%以上が否定的な回答をしている。

自転車の乗り方、公共交通機関の使い方など、学校の範囲を超えての指導が必要である。義務教育段階まででの指導や、家庭教育とも連携をとる必要があると考えられる。

そのうえで、上記設問と同様、生徒の規範意識を醸成する必要があると考えられる。

(7) 本校の体育祭や文化祭などの学校行事は充実していると思いますか。

	地域	
はい	14	88%
いいえ	2	13%
合計	16	

本校の行事は充実しているか



【分析】

80%が肯定的な回答をしている。

学校行事の日程の周知と併せて、学校行事を公開する範囲について、コロナ禍による行動制限の解除に併せて、検討していく必要がある。

(8) 本校では、「いじめ」や「体罰」を防止するための取り組みを十分にしていると思いますか。

(「いじめ」・「体罰」アンケートの実施など)

	地域	
はい	11	69%
いいえ	5	31%
合計	16	

いじめ・体罰防止を十分にしているか



【分析】

70%近くが肯定的な回答をしている。

学校の取り組みを本校のホームページ上で公開することで、更なる理解につながると考えられる。

(9) 本校の学校ホームページを御覧になったことがありますか。

	地域	
はい	9	56%
いいえ	7	44%
合計	16	

ホームページをご覧になりましたか



【分析】

およそ半分の方が見たことがあると回答している。

地域に根差した学校として教育活動を行う際に、ホームページによる情報公開を行っていくことは重要である。さらに、ホームページを使わない情報発信の方法について、検討していく必要がある。